

# PLAYTECH

## PEB01 Navy Stomp

### 取扱説明書 Ver. 1.0

#### はじめに

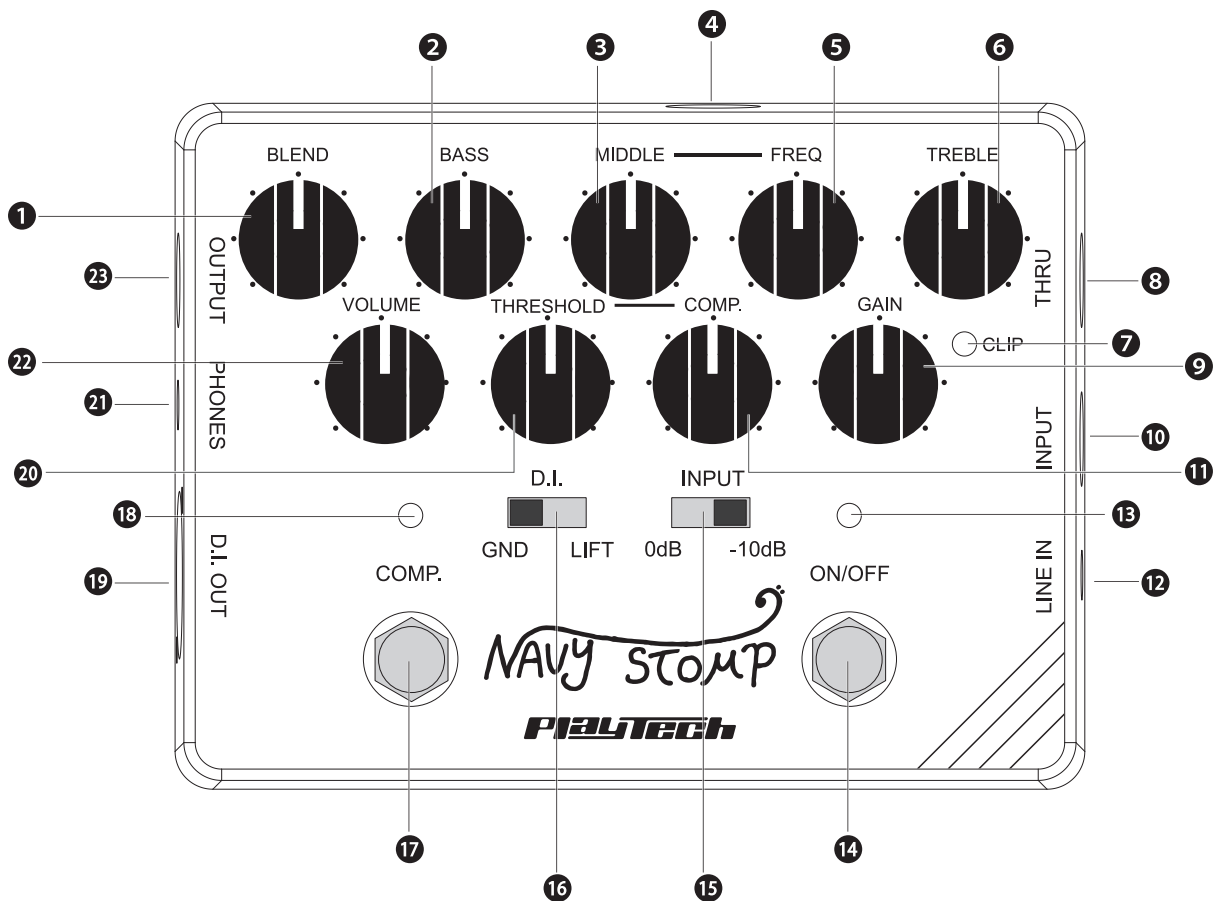
この度は、Navy Stomp PEB01をご購入いただき、誠にありがとうございます。PEB01はDIボックス機能を搭載したベース用プリアンプです。本ユーザーマニュアルには、本製品を安全に操作するための重要な情報が含まれています。すべての安全上の注意および指示をよく読み、それに従ってください。このマニュアルは将来の参照のために保管し、本製品を使用するすべての方が閲覧できるようにしてください。本製品を他のユーザーに譲渡する場合は、このマニュアルも必ず同時に譲渡してください。

#### 安全に関する注意事項

- ・この製品は、ベース用のプリアンプおよびDIボックスとして開発されています。それ以外の用途や、規定外の使用条件下での使用は、予期せぬ事故を引き起こすおそれがあります。
- ・本製品は、十分な知識と経験を持つ方が使用できるように設計されています。それ以外の方が使用する場合は、安全に対して責任を持つ方の監督または指導のもとでご使用ください。
- ・包装材や小さな部品は、誤飲により窒息やけがの原因となる恐れがあります。子どもが本製品を使用する際は、必ず保護者の目の届くところで使用させてください。
- ・小さな部品（ノブなど）が外れた場合はすぐに回収し、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- ・電池および本機に表示されている極性表示を確認し、正しい向きで電池を取り付けください。極性を正しく接続しないと、本機や電池が破損したり、火災が発生するおそれがあります。
- ・電池の液漏れにより本機に損傷を与えるおそれがあります。長期間使用しない場合は、本機から電池を取り外してください。
- ・直射日光が当たる場所、汚れの多い場所、湿気や水気のあるところ、強い振動のある場所での使用はしないでください。
- ・損傷を防ぐため、製品に無理な力を加えないでください。
- ・水分、湿気を避け、清掃の際にも乾いた清潔な布で拭いてください。シンナー、洗浄液などの液体のクリーナーは使用しないでください。
- ・大音量により聴覚障害を引き起こす可能性があります。また、音量にかかわらず長時間の聴取により継続的に耳に負担をかけ、聴力に悪影響を及ぼす可能性があります。
- ・耳鳴りや聴力の違和感を感じた場合は、ただちに使用を中止してください。

#### 主な特徴と仕様

- ・ベースプリアンプ / DIボックス機能
- ・コンプレッサー搭載（コンプレッションおよびスレッショルドコントロール付き）
- ・3バンドEQ搭載（中域の中心周波数調整機能付き）
- ・DIアウト用グラウンド / リフトスイッチ装備
- ・入力信号に対して切り替え可能な10 dBの信号減衰
- ・Input: フォン端子、スルー出力は並列
- ・ライン入力装備: ステレオミニ端子、外部音声入力が可能
- ・アンプ接続用フォン端子
- ・ヘッドホン出力用のフォン端子: ステレオミニ端子
- ・DI出力: XLR端子（ミキサーに直接接続可能）
- ・電源: 9V電池または別売アダプター
- ・寸法（幅 × 高さ × 奥行）: 128 × 93 × 56 mm
- ・質量: 450 g（電池含まず）
- ・消費電流: 40 mA
- ・入力インピーダンス: 680 k $\Omega$
- ・出力インピーダンス (DI): 2.2 k $\Omega$
- ・出力インピーダンス（アンプアウト）: 470  $\Omega$



## 各部の名称と機能

- ① BLEND: ドライ信号とEQ処理後の信号をミックス
- ② BASS: 低域のコントロール
- ③ MIDDLE: 中域のコントロール
- ④ 9V電源入力端子: 9V電源アダプター用 (別売)
- ⑤ FREQ: 中域の中心周波数を調整 (150 Hz ~ 8 kHz)
- ⑥ TREBLE: 高域のコントロール
- ⑦ CLIP LED: 通常は緑に点灯、入力信号が過大な場合に赤く点灯します。
- ⑧ THRU端子: INPUT信号をそのまま出力
- ⑨ GAIN: 入力信号の大きさを調整
- ⑩ INPUT端子: フォン端子、楽器入力用
- ⑪ COMP.: コンプレッサーON時にコンプレッション比を調整
- ⑫ LINE IN端子: 3.5 mm ステレオミニ端子、ラインレベル機器接続用
- ⑬ ON/OFF LED: エフェクターON時に赤、OFF時に緑で点灯 (DIスイッチおよびINPUTスイッチは常に有効)
- ⑭ ON/OFFスイッチ: エフェクターのON / OFF を切り替え
- ⑮ INPUTスイッチ: 入力信号を-10 dB減衰させる切り替え
- ⑯ D.I.スイッチ: XLR DIアウト用のグラウンド / リフトスイッチ
- ⑰ COMP.スイッチ: コンプレッサーのON / OFFを切り替え
- ⑱ COMP. LED: コンプレッサーON時に赤、OFF時に緑で点灯
- ⑲ D.I. OUT端子: XLR出力、ミキサーへのダイレクト接続用
- ⑳ THRESHOLD: コンプレッサーが信号処理を開始するレベルを設定
- ㉑ PHONES端子: 3.5 mm ステレオミニ端子、ヘッドホン出力用
- ㉒ VOLUME: 全出力 (THRU除く) の音量を調整
- ㉓ OUTPUT端子: アンプ接続用のフォン端子

## 使用方法

- ① 9V電池を挿入するか、適切な電源アダプター (別売) を 9V 端子 (センターマイナス) に接続します。ON/OFFスイッチで電源を入れると、ON/OFF LEDが赤く点灯します。
- ② エレキベースをINPUT端子に接続します。演奏中はCLIP LEDに注意してください。頻繁に赤く点灯する場合は、GAINコントロールを反時計回りに回して下げます。それでもLEDが赤く点灯する場合は、INPUTスイッチを-10 dB位置に設定します。
- ③ アンプをOUTPUT端子に接続します。PHONES端子にはヘッドホンを接続できます。ミキサーへの送信用のDI信号はD.I. OUT端子から出力されます。ドライ入力信号を他の機器に送るには、THRU端子に接続します。
- ④ EQを使って好みの音に調整します。FREQコントロールでミッドの中心周波数を150 Hz~8 kHzの間で調整できます。BLENDコントロールでドライ信号とEQ処理された信号の比率を調整します。BLENDノブを右にまわすほど、エフェクト信号の比率が大きくなります。
- ⑤ コンプレッサーを有効にするには、COMP.スイッチを押します。コンプ

レッサーがONになるとCOMP. LEDが赤く点灯します。COMP.コントロールでコンプレッション比を調整し、THRESHOLDコントロールでコンプレッサーが処理を開始するレベルを設定します。

⑥ D.I. (GND LIFT) スwitchは、接続機器間で発生するハムノイズを軽減します。ノイズが気になる場合は、ON/OFFを切り替えてご使用ください。